



三好工場外観

高精度NCマシンと3次元画像計測機の 導入による地方工場の活性化



実施した事業の概要と成果

食品包装に必須となっている賞味期限等を印字する印字機に搭載する、真鍮活字を彫刻する基材（真鍮ブロック）の内製化と、品質管理の効率化を行った。

真鍮ブロックは、これまで外部に依頼していたが、外注先の減少による調達の不確実性の解消や、外注加工費を削減するために内製化を実施した。

最新のNC旋盤とバーフィーダーを導入した。自動運転が可能で夜間も連続運転ができる。これで最低必要ロットでの生産が可能となり、安定した品質管理や余剰在庫が削減できるようになった。

また、3次元画像検査機を導入し、データの蓄積による彫刻機の保安全管理ができるようになった。



導入設備：NC 旋盤とバーフィーダー



導入設備：3次元画像検査機



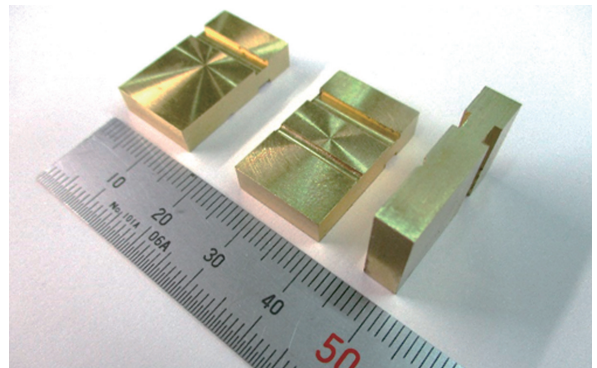
製品開発や課題解決の具体的取組み

【技術的課題】

- ① 外注加工費削減による収益改善
- ② 真鍮活字基材（真鍮ブロック）の安定調達
外注先の廃業等による調達リスクが発生している。
- ③ 余剰在庫の削減による回転率向上と廃棄量削減
外部調達の場合、必要以上の調達量となり当社も生産過多で、真鍮の酸化による廃棄処分も発生する。
- ④ 検査測定バラツキの削減と測定データの蓄積
手作業による測定で、測定者によるバラツキが発生し、測定データの記録は残らない。

【課題の解決】

- ① 最新の精密NC旋盤を導入し、真鍮ブロックの内製化が実現した。これにより外注費削減、調達リスクの回避、余剰在庫削減、廃棄処分の削減が達成できた。
- ② 3次元画像検査機の導入で、測定者に依存しない安定した測定と、データの蓄積ができるようになった。



内製された真鍮ブロック

事業者	富士インパルス株式会社
代表者	代表取締役社長 山田 和邦
設立年月	昭和31年11月
所在地等	〒771-2502 徳島県三好郡東みよし町足代1835 富士インパルス(株)三好工場 TEL：0883-79-3811 FAX：0883-79-3813 http://www.fujiimpulse.co.jp/docs/index.shtml
事業区分	ものづくり技術
資本金額	1,400万円
従業員数	94人
業種	電気機械器具製造業

富士インパルス株式会社の

代表取締役社長

山田 和邦（前列中央）



本事業取組みへのきっかけと目的

一般消費者の食品に関する安心・安全性は高まるばかりで、メーカーは元よりスーパー、百貨店、食品専門店は、賞味期限等の印字に関して高い精度を求めている。本設備導入は西日本で初めてであることから競合他社に先駆けて市場を占有することが可能となる。

今後の展望と活動予定

三好工場の生産性向上は地域の学生や人材の就労に対して大きく貢献できる。地元の高い生産性を有する工場があることで地元への定着率も向上する。当社は今後も、人材受入れ先としての役割を果たしていく。